

平成21(2009)年10月7～8日 台風第18号による強風・高潮

概況

平成21年10月。台風第18号は6日から7日にかけて南大東島付近を通過し、中心気圧940hPa、最大風速45m/sの強い勢力を維持したまま、北北東から北東に進んだ。台風は8日午前5時過ぎに知多半島に上陸後、愛知県から関東甲信地方へ進んだ。

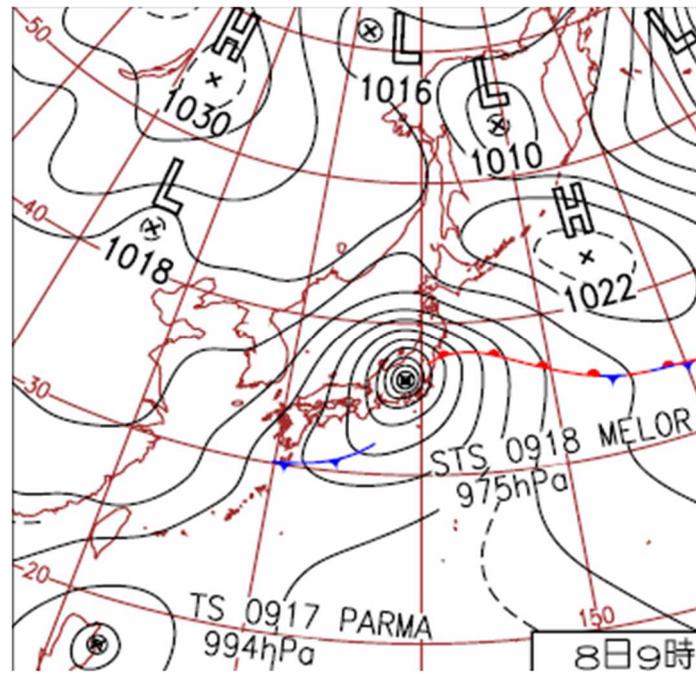
台風が愛知県内に接近・通過した8日4時30分ごろから6時ごろにかけて、知多地域・尾張西部・尾張東部で大雨となり、東海では8日5時48分に日最大1時間降水量83.5mmを観測し、降り始め(7日0時)から8日12時までの降水量は206.0mmを観測した。また、三河湾では、高潮によって港湾施設の被害などがあつた。

気象官署観測記録 (平成21年10月7日～8日)

観測所	総降水量	7日の降水量	8日12時までの降水量	最大1時間降水量
名古屋	159.0 mm	69.0 mm	90.0 mm	67.0 mm 10/8 06時06分
伊良湖	138.5 mm	126.5 mm	12.0 mm	19.5 mm 10/7 23時24分

愛知県被害状況 (愛知県:災害の記録、災害別被害状況から)

人的被害	死者 (人)		その他	河川 (箇所)	44
	行方不明 (人)			砂防 (箇所)	
	負傷者 (人)	19		道路 (箇所)	605
住家被害	全壊 (棟)	6		橋りょう (箇所)	1
	半壊 (棟)	41		港湾 (箇所)	17
	一部破損 (棟)	2092		崖くずれ (箇所)	7
	床上浸水 (棟)	246		鉄道不通 (箇所)	3
	床下浸水 (棟)	1235		田畑流失埋没 (ha)	32
	非住家 (棟)	855		田畑冠水 (ha)	73



地上天気図(平成21年10月8日9時)
台風18号は午前5時過ぎに知多半島付近に上陸した。